

(別紙4(2))

事業所名:グループホームこせん

目標達成計画

作成日: 令和 7 年 1 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	2	地域との関係構築に行事の再始動や防災面での協力関係構築等に意欲的な姿勢であり、まずは防災面での地域との関係性が深まることを期待したい	まずは地域との交流としては運営推進会議や年末のご挨拶とお盆前のごあいさつ回りを管理職にて実施している。来年度の計画の段階にて地域との交流を実際に行事などに参加していただけるように計画を行う	「自慢の漬物の日」を春先など漬物が美味しい時期に合わせて年に一度近隣の方々にお集まりいただき、披露してもらいます。年間行事の計画書に入れてもらい実施していくことで、今後の地域への繋がりの更なるアプローチをする。	3ヶ月
2	10	ホームの課題等具体的なテーマを持って話し合いを進めることで参加者からの提案等も出しやすいと思われ、検討頂きたい。	月に一回のホーム会議として利用者の症例検討及び業務内容等の検討、スタッフ個人が業務等の気づきなどを話し合う場として設けている。会議で話したい内容など事前に各々スタッフより意見書を提出してもらいながら話合うようにしている(容易になるようメモ紙を提出してもらう)	スタッフの思いや実際に苦労している事など会議の場で話し合うことができている。まず利用者の処遇の問題点から業務に関する事など疑問に思う事や心配していることなどを予め提出してもらうことで会議前に議題の整理が出来ており話し合いがスムーズに進められる。	1ヶ月
3	6	春先の花見に家族会が開催されており、今後も家族との交流する機会を計画いただき、家族の忌憚りの無い意見等をケアサービスに反映頂きたい。	花見の計画は家族会を含めて開催する予定である。感染症の流行時期に交流が閉ざされた状態ができていた。これからは、家族との交流が出来ることは施設と利用者の関係をつくる上で良好な状態が保てる機会である。また、ご家族と施設の取り組みに参加したり話し合いが出来ることでの関係性を築くことができる。信頼を積み上げることに繋がる手段として開かれた施設を目指していく。	花見の時期にご家族との交流を図り利用者間の交流にも繋がる。また、家族間の交流では家族が持つ不安や心配など施設の職員には話しにくいことなどあることの交流の場でもある。花見をする時に通じて花見弁当を食べる機会にもいりいりなことの発見などに繋がる時間にしよう。	3ヶ月
4	10	家族の思いの変化や介護に対する意向についてはあらたに聞き取りされることで今後の方針に繋がると思われる。訪問の制約もなくなりつつあり、家族との対面による聞き取りに期待したい。	家族の意向を把握する事での聞き取りなどできていないところを見直していく。施設になかなか出てこられない事情のご家族においてもキーパーソン以外の連絡がとれるご家族を挙げていき意向の確認などに繋げていく。	現状にご家族との連絡がなかなか取れていない所との連絡をこのお正月の時期に合わせて実施する。今回は連絡がうまく取れてお話をすることが出来る。また、介護に対する意向などについても窺う事が出来る。連絡の取れない所へのアプローチの手段として今後もお正月やお盆などをうまく利用して連絡が取れる時期など情報を整理する。	3ヶ月

5	13	管理者は次年度は運営推進会議を活用して訓練を行いたいとしており、実現に期待したい。さらに、避難場所の確認はしているが、まだ不十分であると認識し、BCPの見直しが検討されており、早期の取り組みが期待される。	運営推進会議の地域の自治会の方々の協力を得る事で防災の盲点を見つけることに繋がる。起きてはならない事ではあるが、起これば日頃の取り組みが実際に活かされてくる。大変重要な取り組みの一つとなる。	BCPの見直しを行うことが先か、現場の動きを優先的に取り組みしていく事が先か。やはり、現場の動きとしていつ起きても対応ができることに繋げていくことが大切な事と思う。今までの対応として地域を巻き込んだ防災の訓練など実施した事はないため、実際に地域の応援をもらい地域の中のグループホームとしてに根付いていけるように、取り組みを来年度の計画とする。	3ヶ月
6	26	新年の初詣は検討中である。高齢化・重度化傾向に遠出は難しいとは思われるが、周辺での散歩や馴染みの場所への外出等家族に協力を依頼されることを望みたい。入居者の外出したいとの意欲も引き出されることが期待される。	新年の初詣は実施するよう計画が出来ている。利用者の各々利用者全員を外に連れ出す様に計画されている。また、今後買い物を支援する為の行事を家族を含めて復活出来るように検討している。	施設に近い近隣の神社に初詣に行くよう計画されている。令和7年1月9日木曜日に実施予定されている。少数の複数回の参拝を計画する予定にて計画している。計画書の決済も取れている。	1ヶ月
注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。					